令和5度「文化芸術による子供育成推進事業　出演希望調書(実演芸術)」

分野、種目（該当する分野、種目を選択してください。）

分野	伝統芸能	種目	邦楽

申請区分（申請する区分を選択してください。）

申請区分	A区分のみ

複数申請の状況（該当するものを選択してください。）　※B区分継続団体については、申請企画数から除く

複数申請の有無	有	申請総企画数	2企画

複数の企画が採択された場合の実施体制（該当するものを選択してください。）

※複数申請の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	公演の実施時期が重複しなければ、複数の企画を実施可能

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	かぶしきがいしゃあーと・めでぃあ・おふぃす 株式会社アート・メディア・オフィス		団体ウェブサイトURL http://www.art-media.jp/
代表者職・氏名	代表取締役　下田文之		
制作団体所在地	〒 157-0067	最寄り駅(バス停)	成城学園前駅
	東京都世田谷区喜多見6-4-13-201		
電話番号	03-6411-8113		
ふりがな 公演団体名	ほうがくぐるーぷたまてばこ 邦楽グループ「玉手箱」		団体ウェブサイトURL
代表者職・氏名	代表　清野さおり		
公演団体所在地	〒 266-0034	最寄り駅(バス停)	学園前駅
	千葉県千葉市緑区おゆみ野有吉6-11		
制作団体　設立年月	平成元年4月		
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	代表取締役　下田文之	オペラ歌手約30名、楽器奏者約20名、スタッフ約10名、マネージメント演奏団体11団体。 邦楽グループ「玉手箱」は、国際的な活躍で知られた現代邦楽奏者の故高田和子氏が東京藝術大学出身の若手を集め平成14年より当社にて学校公演を実施。	
事務体制 (専任担当者の有無)	専任の事務担当者を置く	本事業担当者名	長嶺尋深
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理責任者名	長嶺尋深

制作団体沿革	平成元年株式会社設立。同時に劇団ミュージカルプラザ設立。 平成4年コンサート部門として東京こども音楽館設立。 年間約100～130校の学校芸術鑑賞会を実施。 特色としては、専門的教育機関を修了した演奏者をキャスティングし、クラシック音楽を基礎とした音楽性の高い、児童・青少年向けのオペラ・ミュージカル・コンサートを制作し、各ジャンルの演奏団体の子ども向けコンサートのマネージメントも多数手がけている。		
学校等における公演実績	全国の小・中学校・高校の芸術鑑賞教室、教育委員会・会館ホールの自主事業など多数。 米沢市教育委員会、高山市教育委員会、富山県新湊市文化振興財団、福井県文化振興財団等の主催で、小中学生を対象に実施。		
特別支援学校等における公演実績	文化庁巡回事業において、各地の特別支援学校にて公演実施。		
参考資料の有無	申請する演目のWEB公開資料	無	
	※公開資料有の場合URL		
	※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	ID:	
		PW:	

公演・ワークショップの内容　　【公演団体名　邦楽グループ「玉手箱」　】

対象	小学生(低学年)	○
	小学生(中学年)	○
	小学生(高学年)	○
	中学生	○

企画名	魅惑の和楽器体験「邦楽入門コンサート」
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	「日本の音をもとめて」～古典から現代への伝統 1.六段調 2.鹿の遠音 3.琵琶 4.春の海 5.雪ものがたり～朗読入り～　※または 「海鳴り」 6.バロック風「日本の四季より」※または「ワールド・トリップ！」 7.合同演奏さくら～みんなで合奏してみよう 公演時間90分 ※別添え「日本の音をもとめて」プログラム例・「邦楽入門コンサート」紹介チラシ

著作権、上演権利等の許諾状況	各種上演権、使用権等の許諾手続きの要否	該当あり	該当コンテンツ名	演目曲
	該当事項がある場合	権利者名　JASRAC	許諾確認状況	採択後手続き予定

演目概要	1.「六段調」は江戸時代の箏曲の祖、八橋検校の曲です。箏・三味線・尺八の合奏で三曲合奏と呼ばれています。 2.「鹿の遠音」は古くから伝わる尺八本曲の名曲です。秋の山に鳴き交わす、二頭の鹿の様子を描写したものです。 3.琵琶の独奏は「平家物語」で有名な祇園精舎の弾き語りです。 4.「春の海」は近代箏曲家で十七絃考案者の宮城道雄の作曲です。お正月に必ず流れてくる曲です。 5.「雪ものがたり」は現代作曲家の沢井忠夫の曲で、女優岸田今日子が脚色した朗読が入る音楽物語です。 ※または「海鳴り」は石井由希子作曲で、三絃と十七絃の二重奏です。 6. バロック風「日本の四季より」～早川正昭作曲季節の曲を選択して演奏します。 ※または「ワールド・トリップ！」は世界各地の有名な民謡等を演奏します。
演目選択理由	1.「六段調」2.「鹿の遠音」3.「琵琶」4.「春の海」は音楽の教科書にも載っている大変有名な曲です。 実際に生演奏で聞くことにより、和楽器を身近なものとして感じて頂きます。 5.「雪ものがたり」は、和楽器の合奏の響きと、美しい日本語との調和を楽しんで頂きたいと思います。 または「海鳴り」は、穏やかな海・荒々しい海、始終変化する海鳴りを高音の三絃と低音の十七絃で表現しています。 6.バロック風「日本の四季より」は子供が知っている日本の歌をヒントに、ヴィヴァルディ・バッハなどの大作曲家の作品をパロディにした部分もあり、楽しく作曲されていてバロック音楽を聞いたことがない人でも、親しみやすいメロディで自然に楽しめる、流動感ある曲です。または「ワールド・トリップ！」はどこかで聞いた事のある有名な曲で世界各地を巡ります。
児童・生徒の共演、参加又は体験の形態	児童・生徒演奏体験用の楽器を当方で持ち込みます。 ワークショップ時に欠席等で参加できなかった児童生徒さんにも、可能な限り楽器体験の時間を設けます。 体育館ステージまたはフロアに舞台と客席という空間を創り鑑賞して頂きます。 一曲ごとに解説やお話しを入れることで、曲にも親しみやすく演奏者を身近に感じて頂けると思います。 公演前には、事前に決定した代表児童生徒さんのステージ練習を行います。 本番で出演者と一緒に演奏するための流れ等を確認します。
出演者	清野さおり(箏・三絃・十七絃) 清野樹盟(尺八) 長須与佳(琵琶・尺八) 小間夕起子(箏・三絃・十七絃) 山本啓代(箏・三絃・十七絃) ※東京藝術大学音楽学部邦楽科卒のメンバー

本公演 従事予定者数 (1公演あたり) ※ドライバー等訪問する業者人数含む	出演者:　5　名 スタッフ:　4　名 合　計:　9　名	運搬	積載量:　2　t 車　長:　6　m 台　数:　2　台

本公演 会場設営の所要時間 （タイムスケジュール） の目安	前日仕込み	無	前日仕込み所要時間		時間程度	
	到着	仕込み	上演	内休憩	撤去	退出
	午前公演8時 午後公演11時	8時～10時 11時～13時	10時30分～12時 13時30分～15時	10分	12時～13時30分 15時～16時30分	13時30分 16時30分
	※本公演時間の目安は、午後、概ね2時限分程度です。					

本公演 実施可能日数目安 ※実施可能時期については、採択決定後に確認します。（大幅な変更は認められません）	6月	7月	8月	9月	10月
	22日	14日	9日	20日	22日
	11月	12月	1月	計	138日
	21日	15日	15日		
	※平日の実施可能日数目安をご記載ください。				

児童・生徒の 参加可能人数	本公演	共演人数目安	10～20人
		鑑賞人数目安	特に制限なし

公演に係るビジュアルイメージ
（舞台の規模や演出やがわかる写真）

※採択決定後、採択団体へ図面等詳細の提出をお願いします。

【公演団体名　邦楽グループ「玉手箱」　】

児童・生徒の参加可能人数	ワークショップ	参加人数目安	1学年程度（小規模校の場合は複数学年対応も可）
ワークショップ実施形態及び内容	① ワークショップでは、箏20面・三絃10丁・尺八20管・その他備品(琴爪・三絃用バチ・譜面台など)を持ち込みます。 参加児童生徒さん全員が3種類の楽器全て体験することができます。 ② ワークショップ用の教材資料・楽譜・準備物が記載された資料を、実施1カ月前程度に学校に送付致します。 当日、参加児童生徒さんに配布をお願い致します。(事前指導は必要ありません) ③ 児童生徒さんの箏爪のサイズ合わせ時や移動時には、スムーズに指導ができるよう先生方にもお手伝いをお願い致します。 ④ ワークショップ後に、本公演での「さくら演奏」の参加希望者を10人決定します。 (児童数の多い学校で、希望の多い場合は「さくら演奏」2回実施可) ⑤ ワークショップ参加希望の人数が多数の場合は、可能な限り対応できるように指導者の増員やコマ数を増やして実施致します。		
ワークショップのねらい	児童生徒さん体験用の楽器(箏・三絃・尺八)を持ち込みます。 初めて和楽器に触れ、楽譜を見る児童生徒さんが多いと思います。 ワークショップで学習することにより、気持ちを合わせることの大切さや合奏することの喜び、そして日本の楽器の音色や奥深さを感じて頂きたいと思います。		
その他ワークショップに関する特記事項等			

魅力の和楽器体験

邦楽入門コンサート

～日本の音をもとめて・古典から現代への伝統～

●「玉手箱」と合奏する体験コンサート●

●プログラム曲の例●

●六段調　ろくだんのしらべ

江戸時代の箏曲の祖、八橋検校の作曲です。
箏、三味線、尺八の合奏で、三曲合奏と呼ばれています。

●鹿の遠音　しかのとおね　尺八独奏

教科書に掲載されている古典名曲。秋の山に鳴き交わす二頭の鹿の様子をあらわしています。

●琵琶（びわ）の独奏　平家物語より「祇園精舎」

初めて見る聴く日本の和楽器「琵琶」の弾き語り。

●春の海　はるのうみ　箏と尺八の二重奏

近代箏曲家で十七絃の考案者で有名な宮城道雄の作曲です。
お正月にはかならずきこえてくるお馴染みの曲。

●雪ものがたり　箏　十七絃　尺八　語り

現代作曲家の沢井忠夫の曲。東北の民話を邦楽合奏の伴奏で朗読する「音楽ものがたり」。

●みんなで合奏してみよう

ワークショップで学習した曲を玉手箱とステージで合奏。

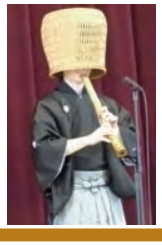
●日本の四季

春が来た　我は海の子　村祭り　雪やこんこん

■曲の間に楽器解説、曲目解説が入ります。
■曲目、曲順、の一部が変更することがあります。
■楽器編成　箏２　十七絃　尺八　琵琶

▼みんなで合わせ練習

▼こむそう



▼花束贈呈

●全国、北海道から九州まで７ブロックで巡回公演を実施。分かりやすくてたのしいと好評。

●はじめて和楽器を「みる」「きく」「えんそうする」はもちろんのこと、日本の伝統音楽のすばらしさ、楽しさを感じとってもらいます。

●日本のむかしの音楽をいまの子供たちにつたえ、「玉手箱」との和楽器合奏も楽しんでもらえる体験コンサートです。

▲箏、十七絃の解説

▲三絃、三味線とバチの解説

▲公演前のお稽古

▲子供と先生と近所の方と合同演奏

●邦楽グループ「玉手箱」●

国際的な活躍で知られた邦楽奏者高田和子氏が、東京芸大出身者の若手演奏家を中心に集めて、あたらしい日本の邦楽を日本の子供たちに、世界に広めようと結成されました。

●出演者●

清野さおり（箏・十三絃）田中奈央一（三絃）長須与佳（琵琶・語り）　千葉真佐輝（三絃）池上亜佐佳（三絃・十七絃）清野樹盟（尺八）青木由貴（尺八）石井琴子（箏、三絃）清野香菜子（箏・三絃）

※都合により変更することがあります。

■企画制作■株式会社アート・メディア・オフィス